

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくら一む二十四軒		
○保護者評価実施期間	2024年9月15日		～ 2024年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2024年9月15日		～ 2024年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価作成日	2024年10月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様との情報共有の為、SNSで日々の活動の様子を発信したり、親子参加型のイベントや参観日、保護者会を年に数回実施しています。日頃の様子を参観いただいたり、気軽にご相談いただける機会を提供しています。	利用時は連絡帳の他、送迎時にも今日の様子をお伝えしておりますが、より気軽に身近に感じいただけるような機会を提供することで、保護者様と一緒にお子様の成長を喜べる時間を共有させていただいています。	お仕事等で保護者様が時間の都合がつかない場合にも、オンライン等で情報を発信していく取組みを実施しています。
2	毎月1回季節の食材をテーマに食育を行っています。偏食傾向のお子さんや苦手な物に対して興味を持って食べることができる機会を取り入れています。	色々な食材をテーマにし「見て観察する」「匂いを嗅ぐ」「触ってみる」「味や食感を楽しむ」等、子供たちが興味を持ってもらえるよう毎月内容の工夫を行っています。食べることができなくてもどれか一つでも興味を持てるようにしています。	年に数回クッキングを行い、自分で作ったものを食べる機会を作っています。
3	ひとりひとりの課題に合わせ、個別課題・個別活動の時間を設けて支援しています。経験豊富、専門性の高い職員が様々な視点で支援を検討し、実施していることで子ども達の成長につながっています。	発達段階に合わせた関わりや支援ができるよう、職員間で情報共有をして支援しています。	職員のスキルアップ、関係機関連携を目的とした研修受講や地域の福祉協議会等へ参加しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	リトミック等の音楽を取り入れた活動が少ないため、定期的に行えるよう取り組みたいと思います。	リトミック等の活動経験が少ない職員が多いため、取り入れる機会が少なくなっています。	リズム遊び等、楽器を使ってみたり音楽を聴きながら身体を動かす活動を企画していきます。
2			
3			